

■ 課題研究シンポジウム 特別シンポジウムⅡ

テーマ 「これからの学校体育をどう考えるか」

テーマ設定の趣旨：

現代社会は、人工知能をはじめとする急速な技術革新と経済のグローバル化等によって革新的な変化を迎えている。そのような状況下、学校体育においては、体育の目標や内容、方法、評価等に関して、また指導する教員の資質能力の向上等に関して、教育における不易を踏まえつつも、急速な社会や教育の変化に対応していくことが求められている。児童・生徒の全人的な成長に向けて、学校体育を不断に改善するための検討に取り組むことは、本学会の重要な使命である。

そこで、本学会では、学会企画としてプロジェクトを立ち上げ、次世代における学校体育の在り方について、①現在実践されている体育授業の観点、及び②他者（体育科教育関係者以外）との対談から導かれる学校体育の意義や価値を踏まえて、③過去及び現在の学校体育を理解しながら、未来の学校体育について検討することとした。

2024年6月29日に立命館大学において開催された日本体育科教育学会第29回大会において、「今の学校体育をどうみるか」というテーマで特別シンポジウムⅠを開催し、3名の演者の先生方にご登壇いただいた。野井真吾先生（日本体育大学教授）には、「子どもの体（身体）を取り巻く今、現代的な課題・環境」と題して、“子どものからだのおかしさ”についてお話をいただいた。また、藤田紀昭先生（日本福祉大学教授）からは、「社会変化としての共生社会、社会と学校体育の現代的な課題」と題して、多様性や共生といった視点での体育・スポーツのあり方についてご提案いただいた。そして、岡出美則先生（日本体育大学教授）からは、「学校体育・体育授業のこれまでと今、現代的な課題」について、国際的な状況も踏まえながらお話をいただいた。

以上の特別シンポジウムⅠの内容を踏まえ、特別シンポジウムⅡでは、「これからの学校体育をどう考えるか」というテーマでシンポジウムを開催し、異なる立場の先生方に演者としてご登壇いただき、これからの学校教育やスポーツ、そして学校体育について言及していただくこととした。

演者：

- これからのスポーツ（身体活動）をどう考えるのか？ 山本敦久先生（成城大学）
- これからの学校教育や体育授業をどう考えるのか？ 佐藤豊先生（桐蔭横浜大学）

指定討論者：

大友 智（日本体育科教育学会会長、立命館大学）

日程

■ タイムスケジュール

【令和7年1月12日(日)】 10:00～12:00 (オンラインで実施)

- ◇ 開会行事 10:00～10:05 (会長挨拶)
- ◇ シンポジウム 10:05～10:15 趣旨説明及び演者紹介
 - 10:15～10:40 山本敦久先生 (成城大学)
 - 10:40～11:05 佐藤豊先生 (桐蔭横浜大学)
 - 11:05～11:15 休憩
 - 11:15～11:35 指定討論者より大友先生 (立命館大学)
 - 11:35～11:50 討議内容の情報交換・質疑応答
 - 11:50～11:55 総括(荻原・山本)
- ◇ 閉会行事 11:55～12:00 (副会長挨拶)